

2026 年 7 月 19 日 (日)

SUPER FORMULA 第 7 戦 予選・決勝

富士スピードウェイ

予選結果

#64 : 11 位

#65 : 4 位

決勝結果

#64 : —

#65 : 2 位

概要

- ・ 3 レース大会の最終レース
- ・ 予選は 2 台揃って Q1 を突破、Q2 では佐藤が 12 番手、フラガは 4 番手
- ・ 決勝はフォーメーションラップ中のマシントラブルで佐藤は出走できず
- ・ 4 番手スタートのフラガは 2 位表彰台獲得

コメント

総監督：中嶋 悟

「佐藤はトラブルに泣かされましたが、フラガはいいレースをしてくれました。2 日間、たくさんのご声援をありがとうございました」

監督：伊沢 拓也

「イゴール選手は予選 4 番手から、セーフティカー明けのリスタートでしっかり順位を上げてきてくれました。今回のレースはピットタイミングが非常にシビアな中で、結果的に僕たちとしては一番いいタイミングでイゴール選手をピットに入れることができ、作業も非常にうまくいきました。残念ながら優勝には届きませんでした。今できる中では最高の結果を残せたと思います。佐藤選手については不運でした。まだクルマをしっかりと調査する前なので何が起きたのかは正直なところ分かりませんが、ギアボックスが壊れてしまったのは事実ですし、皆さんにご迷惑をおかけしたことは間違いありません。本当に申し訳なく思っています。何とか浮上するきっかけをつくろうと挑んだレースだっただけに、なによりも走れなかったことが非常に残念です。まずは原因をしっかりと突き止め、次戦 SUGO 大会では 2 台そろって上位で戦えるよう、しっかり準備していきたいと思います」

#64：佐藤 蓮

「午前中の第 3 戦でセットアップに対する反応があまりなかったので、第 4 戦に向けては大きく方向性を振って臨みました。ただ、レコノサンスラップでも本当に違いが分からないほどで、今週は何かしらの問題を抱えていたということには気づいていましたが、原因を特定することができませんでした。詳しく調べてみないと分かりませんが、現時点で「これなのかな」というポイントは見つかっているので、それが原因であれば、修正すればちゃんと戦えるようになると思っています。チームとしてはイゴール選手の調子が良かったので、同じような状態に持っていくことができれば戦える自信はありますし、SUGO 大会では巻き返したいです」

#65：イゴール・オオムラ・フラガ

「テストで感じていた手応えまで戻せたのかなという週末になりました。ペースも全く悪くなかったですし、訪れたチャンスはきちんとものにできました。ピットインの判断や作業自体も完璧で、すべてが良かったレースです。ただ、今回優勝した太田格之進選手と比べると、スピードという部分ではそれほど差はないと思いますが、今は彼の方が懐の広さというか、幅が広いように感じます。今回は、彼に勝つことは難しかったです。とはいえ、シーズン中盤戦で優勝し、連続して表彰台にも上がることができました。」

残るラウンドは SUGO と鈴鹿、そして秋の富士大会です。その中でも SUGO と鈴鹿は高速コーナーがメインとなるサーキットで、そういったコースの方がチャンスがあると思っています。うまくいくか分からない部分もありますが、シーズン後半戦に期待しています」

※次戦は 8 月 8 日・9 日にスポーツランド SUGO で開催されます。